



梅雨の晴れ間は夏の日差しです

車輪梅

<鹿島中学校 学校だより>

【令和2年6月号】

《重点目標》『自立した品格を目指し 学び合い 認め高め合い 最後までやり遂げよう』

少しずつ日常が戻ってきました

5月26日の学校再開から約1ヶ月が経過しました。学校には、生徒達の元気な姿が戻ってきました。部活動も再開され、「学校の新しい生活様式」に基づいて、感染防止につとめながら活動を行っています。少しずつですが、鹿島中学校の「日常」が回復しつつあります。

対面式・生徒会総会

学校再開後、初めての行事として、放送による対面式を実施しました。全校生が気持ちを新たに心一つにして前に進んでいくことが確認できました。また、生徒総会は、Zoomを使って各教室に中継しました。ICTで全学級がつながったことは、今後、学校行事を進めていく上での大きな収穫でした。



新聞を活用した学習

「根拠を明らかにして自信をもって自分の言葉で表現する力の育成」を目指して取り組んできた「新聞を活用した学習」を再開しました。生徒達は、各学級に配付される全国紙と地方紙から、自分の気になった記事を選び、意見や感想を書いたり、発表したり、意見に対してコメントを寄せたりしています。



部活動

今月より、1年生を加えた新しい体制で部活動がスタートしました。中体連総合大会や吹奏楽コンクールは中止となりましたが、新型コロナウイルス感染予防策を講じながら、代替大会や練習試合に備えたり、よりよい表現を目指したり、それぞれが新しい目標に向かって真剣に活動に励んでいます。



校内授業研究会

教師がお互いの授業を参観し、授業の中の生徒の具体的な反応に基づいて、授業のねらいの達成度や、ねらいに迫るための手立ての有効性、改善点等について協議を深めています。生徒の学力向上や教師個々のレベルアップを図るとともに、学校全体のチームワークの強化につなげていきたいと思っています。



外部講師の招へい

2学年では、弁護士による「福島県弁護士会いじめ防止出前授業」を実施しました。生徒達は、いじめの具体例をもとに、いじめのメカニズムについて学ぶとともに、加害者、被害者、傍観者の立場に立って、「なぜいじめなのか」、「いじめを止めるにはどうしたら良いか」について真剣に考えました。



基礎学力テスト・校内実力テスト

「学力の向上」「学習意欲の高揚」をねらいに、全校一斉に漢字テストを実施しました。今後、英単語と計算のテストも予定しています。また、3学年では、今月より、校内実力テストを開始しました。来春に向けて、学習計画の見直しや弱点の洗い出しに大いに役立てて欲しいと思います。



新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言が全面解除されたとはいえ、東京では、連日、新たな感染が報告されています。人の移動の活発化に伴い、地方での感染の増加、第2波、第3波も心配されています。「こまめな手洗いと手指消毒」「マスク着用や咳エチケット」「こまめな換気」「3密回避」など、一人ひとりが感染拡大防止に努めていきましょう。そして、このコロナ禍を乗り越えていきましょう。ご家庭でも、折に触れ、ご指導くださいますよう、お願いいたします。